2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年８月８日

上 場 会 社 名　　松井建設株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　1810　　URL　https://www.matsui-ken.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　松井　隆弘
問合せ先責任者　（役職名）　管理本部経理部長　　（氏名）　佐々木　正陽　　（TEL）03-3553-1151
配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	22,563	3.7	1,145	822.1	1,354	335.7	939	277.7
2025年３月期第１四半期	21,761	2.9	124	△33.5	310	△21.8	248	△12.9

(注)包括利益　2026年３月期第１四半期　1,492百万円(177.9%)　2025年３月期第１四半期　536百万円(△56.2%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	32.69	ー
2025年３月期第１四半期	8.59	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期第１四半期	75,349	51,135	67.9	1,780.43
2025年３月期	80,887	50,616	62.6	1,760.63

(参考) 自己資本 2026年３月期第１四半期　51,135百万円　　2025年３月期　50,616百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	ー	15.00	ー	33.00	48.00
2026年３月期	ー				
2026年３月期(予想)		26.00	ー	27.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	△2.3	4,000	18.2	4,300	11.9	3,000	10.0	104.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	30,580,000株	2025年３月期	30,580,000株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	1,859,139株	2025年３月期	1,830,939株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	28,723,359株	2025年３月期１Ｑ	28,930,481株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】２ページ「１．　当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する説明 …… 2
（２）連結財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
３．補足情報 …… 9
（１）四半期個別受注の概要 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持続的な賃上げによる雇用及び所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等により、個人消費に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、各地における紛争の長期化や通商政策等アメリカの政策動向による影響等が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、設備投資は持ち直しの動きが見られるものの、資機材価格や建設技能者の労務費の上昇等による建設コスト高騰の影響により、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループの当第１四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同四半期比3.7%増の225億63百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同四半期比822.1%増の11億45百万円、経常利益は前年同四半期比335.7%増の13億54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比277.7%増の９億39百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

① 建設事業

完成工事高は、前年同四半期比4.8%増の221億47百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、完成工事総利益率の増加等により、前年同四半期比519.4%増の12億40百万円となりました。

② 不動産事業等

不動産事業等売上高は、連結子会社における開発型不動産売上の減少により、前年同四半期比34.1%減の４億15百万円となりました。利益につきましては売上高の減少により、セグメント利益（営業利益）は前年同四半期比4.7%減の１億51百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等が48億32百万円、電子記録債権が11億21百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ6.8%減の753億49百万円となりました。

負債合計は、借入金が30億円、未成工事受入金が15億50百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ20.0%減の242億14百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が配当金の支払により９億48百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により９億39百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が５億67百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1.0%増の511億35百万円となりました。

これにより、当第１四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ5.3ポイント向上し、67.9%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年５月13日公表の業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,462	12,859
受取手形・完成工事未収入金等	28,791	23,958
電子記録債権	1,121	－
未成工事支出金	359	126
販売用不動産	0	0
未収入金	609	286
その他の棚卸資産	205	185
その他	216	880
流動資産合計	44,767	38,298
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,653	5,598
土地	10,623	10,623
その他（純額）	550	616
有形固定資産合計	16,827	16,839
無形固定資産	324	379
投資その他の資産		
投資有価証券	14,657	15,570
退職給付に係る資産	3,608	3,550
その他	1,140	1,146
貸倒引当金	△437	△435
投資その他の資産合計	18,968	19,832
固定資産合計	36,120	37,051
資産合計	80,887	75,349

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	8,674	7,896
短期借入金	3,000	－
未払法人税等	606	254
未成工事受入金	9,871	8,320
賞与引当金	762	396
工事損失引当金	105	37
その他の引当金	266	264
その他	1,748	1,526
流動負債合計	25,033	18,696
固定負債		
退職給付に係る負債	1,697	1,564
その他	3,539	3,954
固定負債合計	5,237	5,518
負債合計	30,271	24,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	333	333
利益剰余金	39,356	39,346
自己株式	△1,370	△1,395
株主資本合計	42,319	42,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,952	7,519
退職給付に係る調整累計額	1,344	1,330
その他の包括利益累計額合計	8,297	8,850
純資産合計	50,616	51,135
負債純資産合計	80,887	75,349

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
売上高	21,761	22,563
売上原価	20,609	20,273
売上総利益	1,151	2,290
販売費及び一般管理費	1,027	1,144
営業利益	124	1,145
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	163	208
その他	33	16
営業外収益合計	199	226
営業外費用		
支払利息	9	12
支払手数料	2	2
その他	1	2
営業外費用合計	13	17
経常利益	310	1,354
特別利益		
固定資産売却益	15	－
特別利益合計	15	－
税金等調整前四半期純利益	325	1,354
法人税、住民税及び事業税	19	251
法人税等調整額	57	164
法人税等合計	77	415
四半期純利益	248	939
親会社株主に帰属する四半期純利益	248	939

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
四半期純利益	248	939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	297	567
退職給付に係る調整額	△9	△13
その他の包括利益合計	288	553
四半期包括利益	536	1,492
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	536	1,492

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
減価償却費	118百万円	120百万円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり移転される財	20,597	18	20,615	－	20,615
一時点で移転される財	532	328	861	－	861
顧客との契約から生じる収益	21,130	346	21,477	－	21,477
その他の収益	－	284	284	－	284
外部顧客への売上高	21,130	630	21,761	－	21,761
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	2	2	△2	－
計	21,130	633	21,763	△2	21,761
セグメント利益	200	158	359	△234	124

（注）１．セグメント利益の調整額△234百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△244百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり移転される財	21,642	36	21,678	－	21,678
一時点で移転される財	505	101	607	－	607
顧客との契約から生じる収益	22,147	138	22,285	－	22,285
その他の収益	－	277	277	－	277
外部顧客への売上高	22,147	415	22,563	－	22,563
セグメント間の内部売上高又は振替高	60	1	61	△61	－
計	22,207	417	22,625	△61	22,563
セグメント利益	1,240	151	1,391	△246	1,145

（注）１．セグメント利益の調整額△246百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△244百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．補足情報

（１）四半期個別受注の概要

個別受注の実績

	受注高	
2026年３月期第１四半期累計期間	32,196百万円	119.3%
2025年３月期第１四半期累計期間	14,684	△51.2%

（注） %表示は対前年同四半期増減率

（参考）個別受注実績内訳

（単位：百万円）

区分			前第１四半期累計期間（自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）		当第１四半期累計期間（自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）		比較増減	増減率（%）
			金額	構成比率（%）	金額	構成比率（%）		
建設事業	建築	官公庁	2,920	19.9	6,791	21.1	3,871	132.6
		民間	11,120	75.7	24,729	76.8	13,609	122.4
		計	14,040	95.6	31,521	97.9	17,480	124.5
	土木	官公庁	56	0.4	229	0.7	173	304.2
		民間	0	0.0	137	0.4	137	－
		計	57	0.4	367	1.1	310	543.9
	合計	官公庁	2,977	20.3	7,021	21.8	4,044	135.8
		民間	11,120	75.7	24,867	77.2	13,747	123.6
		計	14,097	96.0	31,889	99.0	17,791	126.2
不動産事業等			586	4.0	307	1.0	△278	△47.5
合計			14,684	100.0	32,196	100.0	17,512	119.3

以 上